

1 サービス産業の全国状況

(1) 産業大分類別の状況

<年間売上高>

サービス産業の2017年の年間売上高は313.7兆円となり、前年と比べると2.0%の増加となった。産業大分類別に前年と比べると、「不動産業、物品賃貸業」が4.3%の増加、「運輸業、郵便業」が3.8%の増加、「サービス業（他に分類されないもの）」が3.5%の増加、「医療、福祉」が2.0%の増加、「学術研究、専門・技術サービス業」が1.6%の増加、「教育、学習支援業」が1.5%の増加と6産業で増加となった。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」が2.9%の減少、「宿泊業、飲食サービス業」が0.4%の減少と2産業で減少となった。

(図1, 図2)

図1 年間売上高（産業大分類別）

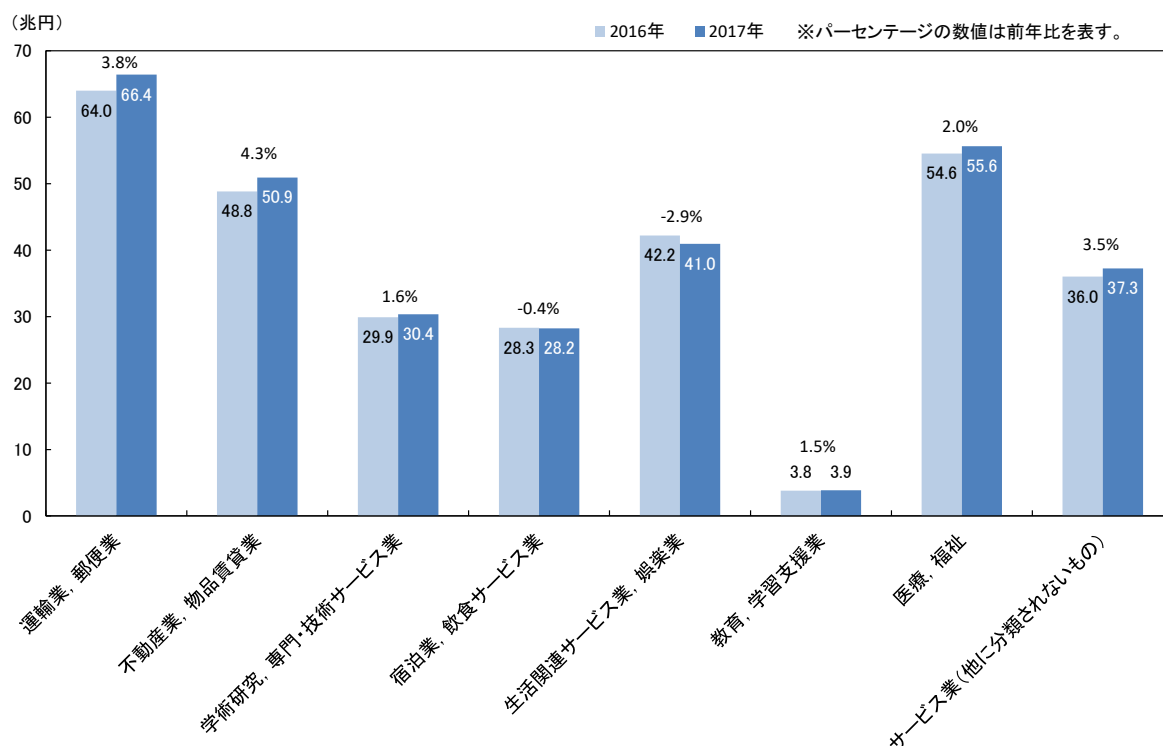
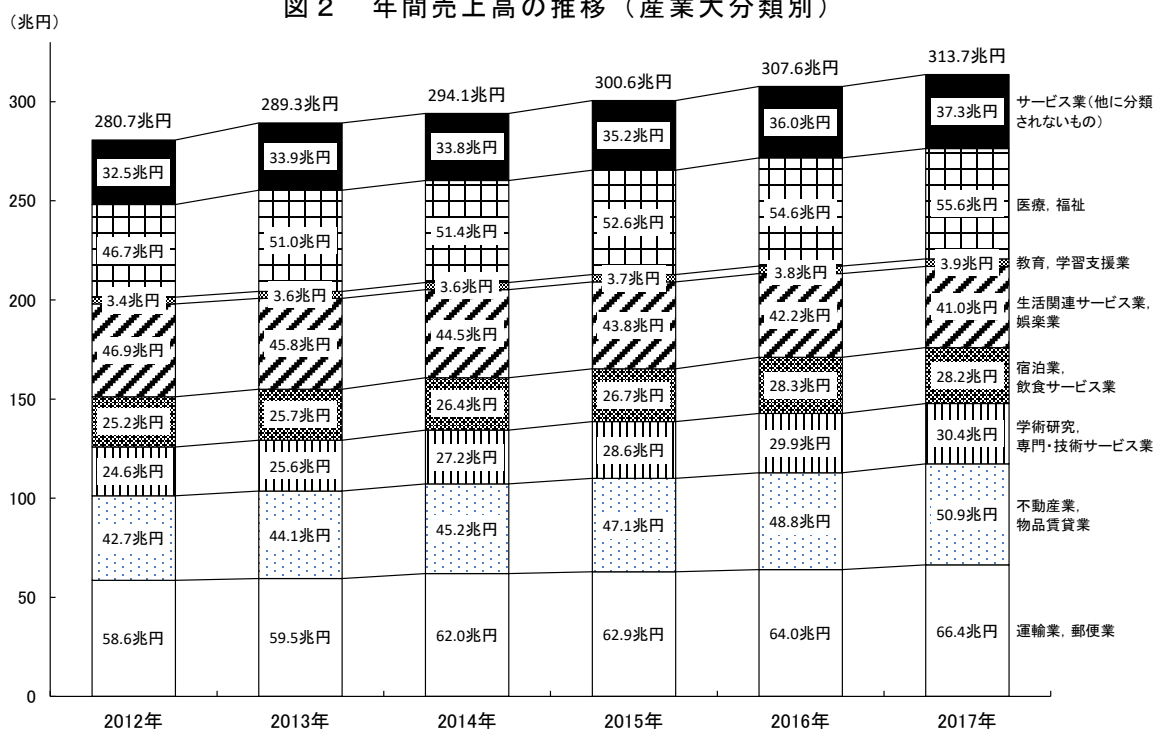


図2 年間売上高の推移（産業大分類別）



<事業従事者数>

サービス産業の2018年6月末現在の事業従事者数は2872万人となり、前年と比べると2.1%の増加となった。産業大分類別に前年と比べると、「教育、学習支援業」及び「医療、福祉」が2.8%の増加、「運輸業、郵便業」及び「学術研究、専門・技術サービス業」が2.6%の増加、「サービス業（他に分類されないもの）」が2.5%の増加、「宿泊業、飲食サービス業」及び「生活関連サービス業、娯楽業」が1.0%の増加、「不動産業、物品賃貸業」が0.4%の増加と全産業で増加となった。（図3、図4）

図3 事業従事者数（産業大分類別）

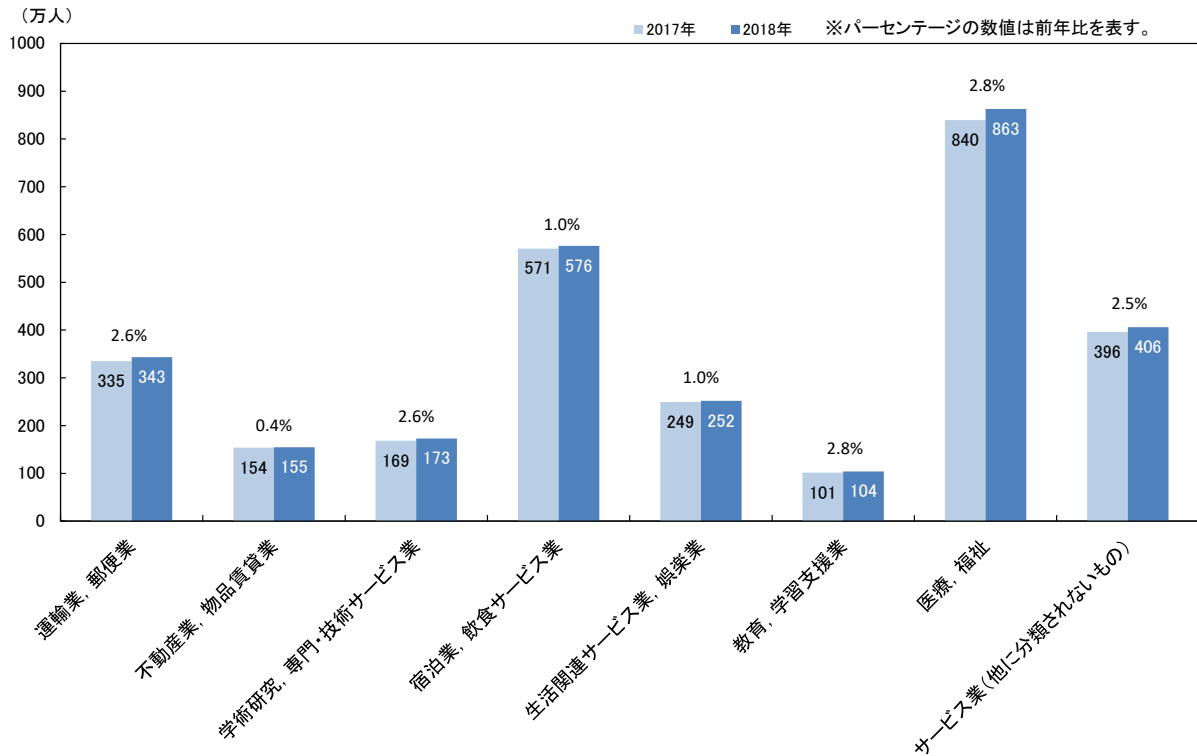
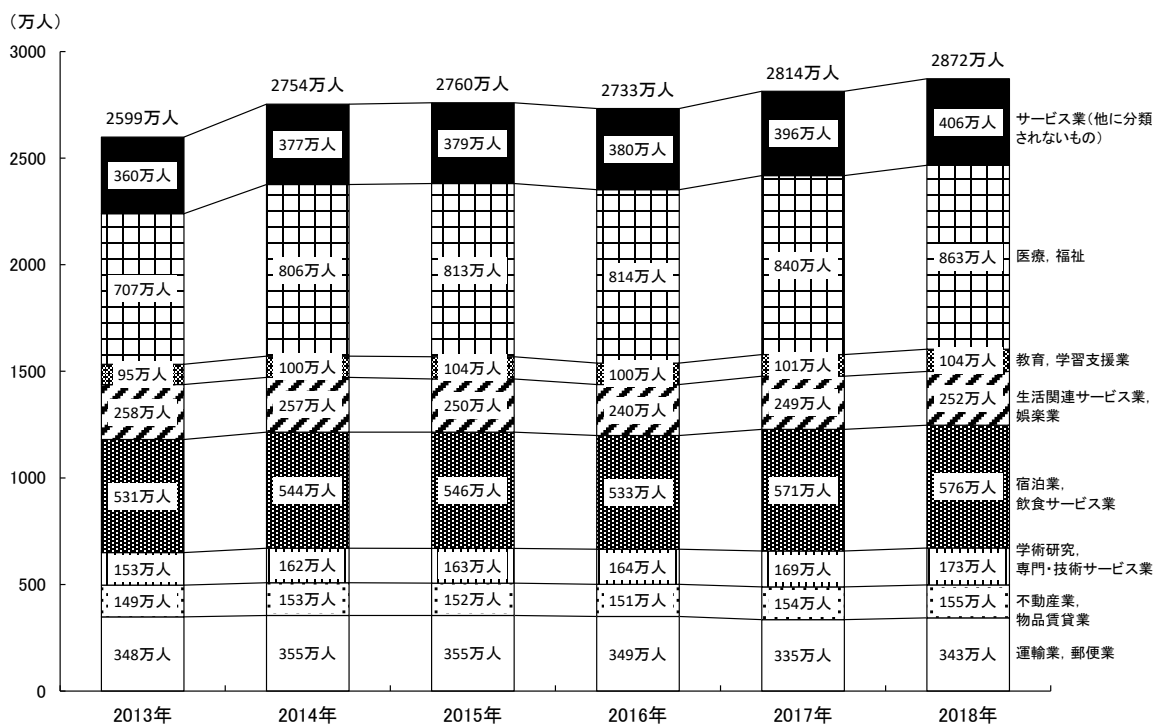


図4 事業従事者数の推移（産業大分類別）



＜ 1 事業従事者当たり年間売上高 ＞

サービス産業の 2017 年の 1 事業従事者当たり年間売上高は 1088 万円となり、前年と比べると 0.2% の減少となった。産業大分類別に前年と比べると、「不動産業、物品賃貸業」が 3.6% の増加、「サービス業（他に分類されないもの）」が 1.0% の増加、「運輸業、郵便業」が 0.8% の増加と 3 産業で増加となった。一方、「生活関連サービス業、娯楽業」が 3.9% の減少、「宿泊業、飲食サービス業」が 1.6% の減少、「教育、学習支援業」が 1.4% の減少、「学術研究、専門・技術サービス業」が 1.1% の減少、「医療、福祉」が 0.8% の減少と 5 産業で減少となった。

（図 5）

図 5 1 事業従事者当たり年間売上高（産業大分類別）

